

STOCK CODE : 9436

個人投資家さま向け 説明会資料

災害のお見舞い

2026年7月28日に発生した 令和8年 熊本地震
2026年8月13日に発生した 令和8年 千葉豪雨
により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い被災地の復興をお祈り申し上げます。



1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

中期経営計画

5

株主還元・投資魅力



1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

中期経営計画

5

株主還元・投資魅力

東アジアの中心に位置する地理的優位性や、全国一の高い出生率など 若い世代や働き盛り世代の活気にあふれビジネス拠点として注目

概況

人口

- 15歳未満の年少人口割合は、全国一位
- 世帯数 過去最高を更新中

経済

- 観光・リゾート産業・IT関連産業・国際物流産業の集積
科学技術の国際的な拠点形成
- 米軍基地返還に伴う跡地利用などの沖縄振興策

観光

- 25年度観光収入 1兆747億円（24年度比9.4%増）
- 観光客数が過去最高の1,093万人を記録



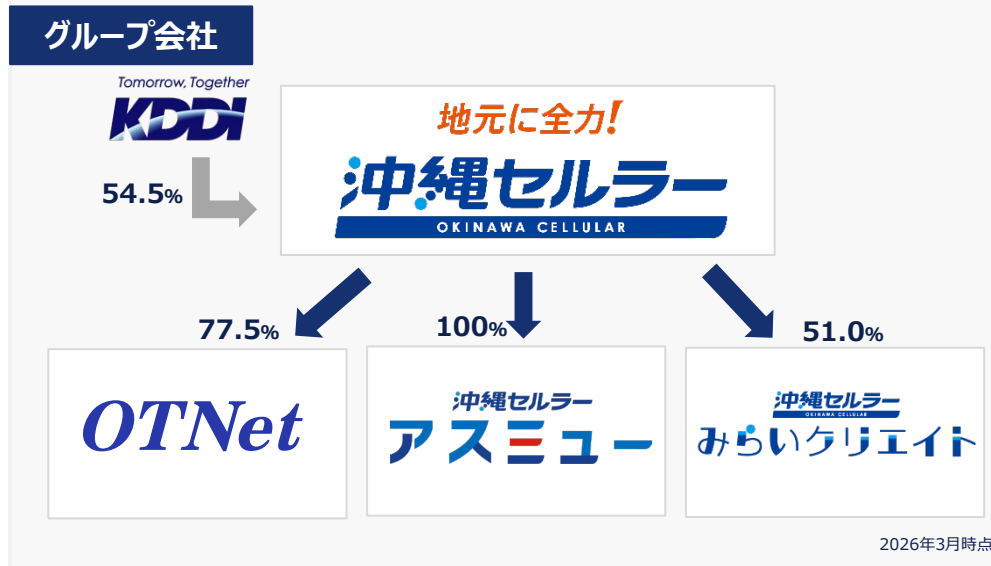
商号	沖縄セルラー電話株式会社
設立	1991年6月1日
所在地	沖縄県那覇市松山1-2-1
代表取締役社長	宮倉 康彰
資本金	14億14百万円
主要株主*1	KDDI株式会社 54.5%
従業員数*2	545人
発行済 株式総数*3	92,303千株
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	9436

*1 2026年3月末時点

*2 連結ベース。2026年3月末時点

*3 2026年6月末時点

(注) 2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。



沖縄セルラー本社ビル 那覇市松山



代表取締役社長 宮倉康彰

「沖縄のために」の声から生まれ、沖縄とともに歩み続けてきた総合通信事業者です

● - 1990年

本土と沖縄の経済人が沖縄振興のために協力することを目的とした「沖縄懇話会」が発足。京セラや第二電電（現KDDI）を創業した稲盛氏が携帯電話会社の設立を提案し、参加企業の賛同を得る

● - 1991年 6月

KDDI（旧第二電電）をはじめ**県内有力企業43社の出資**により誕生
翌年10月に携帯電話サービス開始

● - 2010年1月

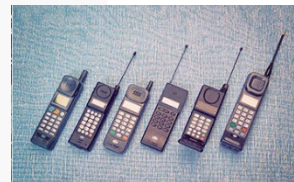
OTNet（旧沖縄通信ネットワーク）を子会社化
FTTHサービスを3月提供開始/モバイルとFTTHを提供する
県内唯一の**総合通信事業者**となる

● - 2019年11月

auでんきサービス開始、2025年10月に**電力小売事業**に参入

● - 2026年6月

創立**35周年**を迎える



- 1. 事業を通して、沖縄経済の発展に貢献すること
- 1. 公共性の高いことに鑑みて県民から親しみと尊敬に値する企業になること
- 1. 社員の物心両面での幸福を追求すること
- 1. 沖縄県の名実ともにトップ企業になること



社是・フィロソフィーが記載されているブック
社員一人一人に配布



1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

中期経営計画

5

株主還元・投資魅力

通信を軸に多彩なサービスを提供

主軸となる通信事業

モバイル



通信とネットの付加価値サービス



おトクな料金プラン



パートナーとともに
新たな体験価値

*Opensignal社の通信体感分析で国内4連覇達成

成長領域

auでんき



FTTH

沖縄県内初！ au ひかり ちゅら 提供



ビジネス

沖縄のビジネスを未来へつなぐ。
沖縄セルラー for business

沖縄のビジネスを
未来へつなぐ。

業務のお悩みは沖縄セルラーにお任せください！
私たちが解決いたします！



Opensignal社の沖縄県における通信体感分析で つながる体感No.1を獲得！

沖縄県で
au は、つながる体感
No.1



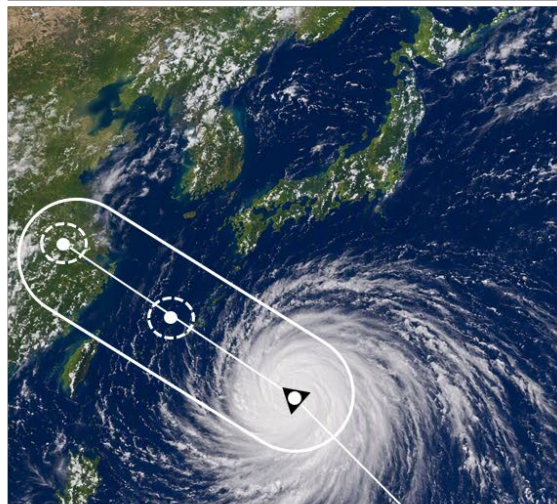
UQ mobile、povoもau回線でつながる安心！※

※5G Fast Lane非対応 povoは5GSA非対応
データ容量超過時速度制限が異なる

Opensignal アワード・日本による「一貫した品質」と
「信頼性エクスペリエンス」などの直近評価に基づく
(2026年4月) 国内主要 MNO4 社比較 詳しくは WEB へ

災害時も「つながる安心」を支える取り組み

台風の接近



台風9号 沖縄地方接近の様子

※画像は生成AIにて作成につきイメージです。



災害時の備えと対応

強固な通信設備

基地局内に発電機を常設
停電時も通信を継続できる体制を整備



最新技術の活用

バックホール回線としてStarlinkを活用
回線断発生時の早期復旧に対応



沖縄独自施策により顧客ロイヤリティを向上

auの魅力向上

長期利用者がおトクな 機種変更施策を展開

うれしい、楽しい、おトクがいっぱい。

いいこと、つづくぞ。

キャンペーン 6.15 - 7.31

au
ご利用の方
必見!

今だけ! 対象の
最新機種も
最大4倍おトク!

※画像はイメージです

機種変更で対象機種をご購入時、条件を満たすとauスマホのご利用年数に応じて*1機種代金の割引価格*2が最大4倍に!

機種変更を契機に
端末販売、LTV*バンドルを強化

* LTV（Life Time Value:顧客生涯価値）



沖縄県内人気店舗とコラボ

au・UQご利用のお客さまへ 独自クーポンを展開

SPECIAL COLLABORATION

au, UQ mobileなら、いいこと、つづく! 2週ごとに、おトクな特典!*

BLUE SEAL	LAWSON ローソン沖縄	RYUSEKI りゅうせきライフサポート	和風亭
6.5円 PRO ~ 6.18円 THU	6.19円 PRO ~ 7.2円 THU	7.3円 PRO ~ 7.16円 THU	7.17円 FRI ~ 7.30円 THU

※一部対象外店舗がございます。画像はイメージです。

誰もが安心してつながる地域社会の実現に貢献



店舗スマホ教室

生活を豊かにするコンテンツや実施店舗を拡充



スマホ
教室

QR
決済

LINE

AI



小中学校での活動



スマホリテラシー向上

10校

約3,200名



自治体連携開始



デジタルデバイド
(情報格差)解消



離島訪問



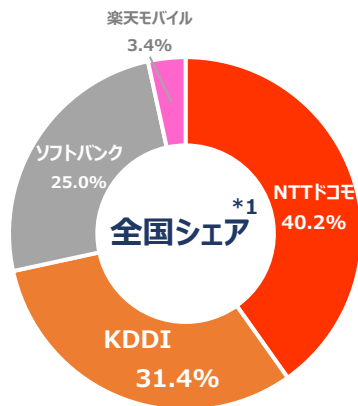
累計8離島訪問



「2026 沖縄セルラー感謝祭」 ～すべてのお客さまへ日頃の感謝をこめて～

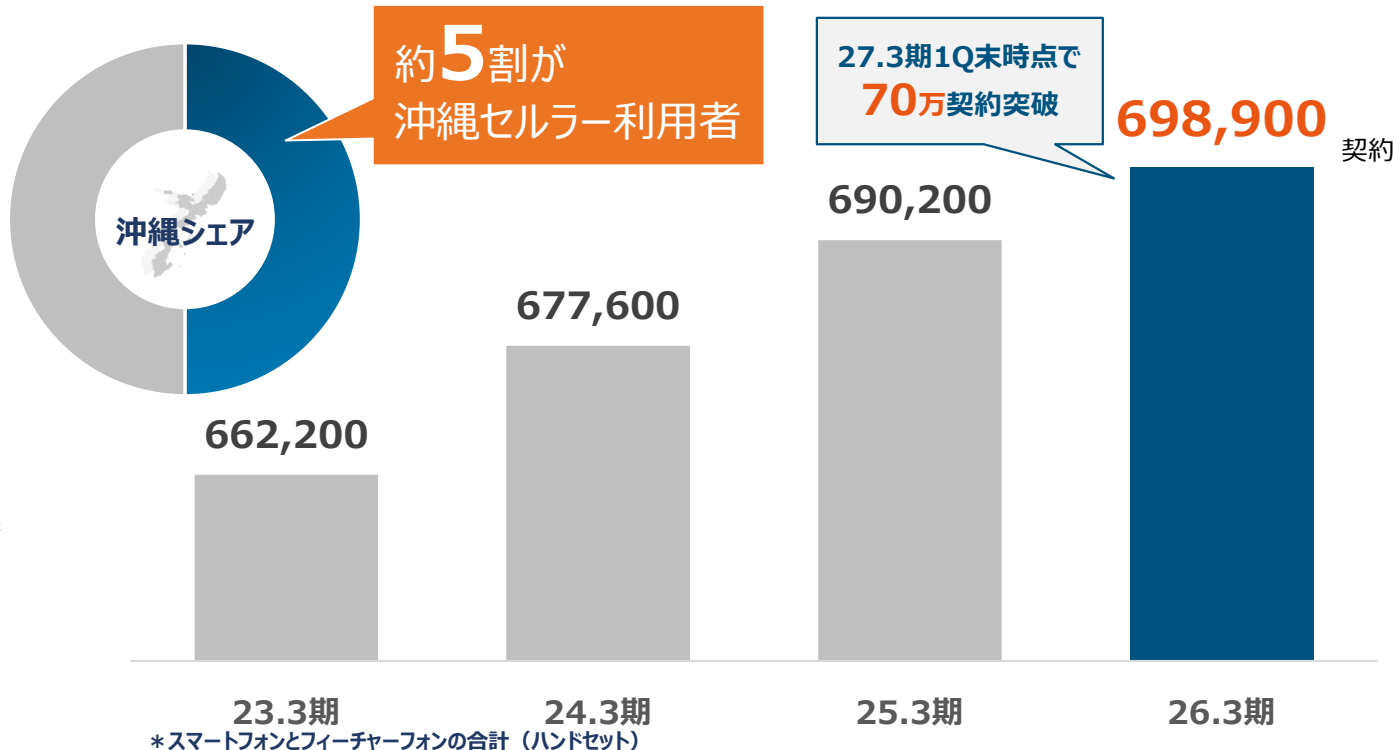


沖縄では2人に1人が“沖縄セルラー” 総契約数*も順調に推移

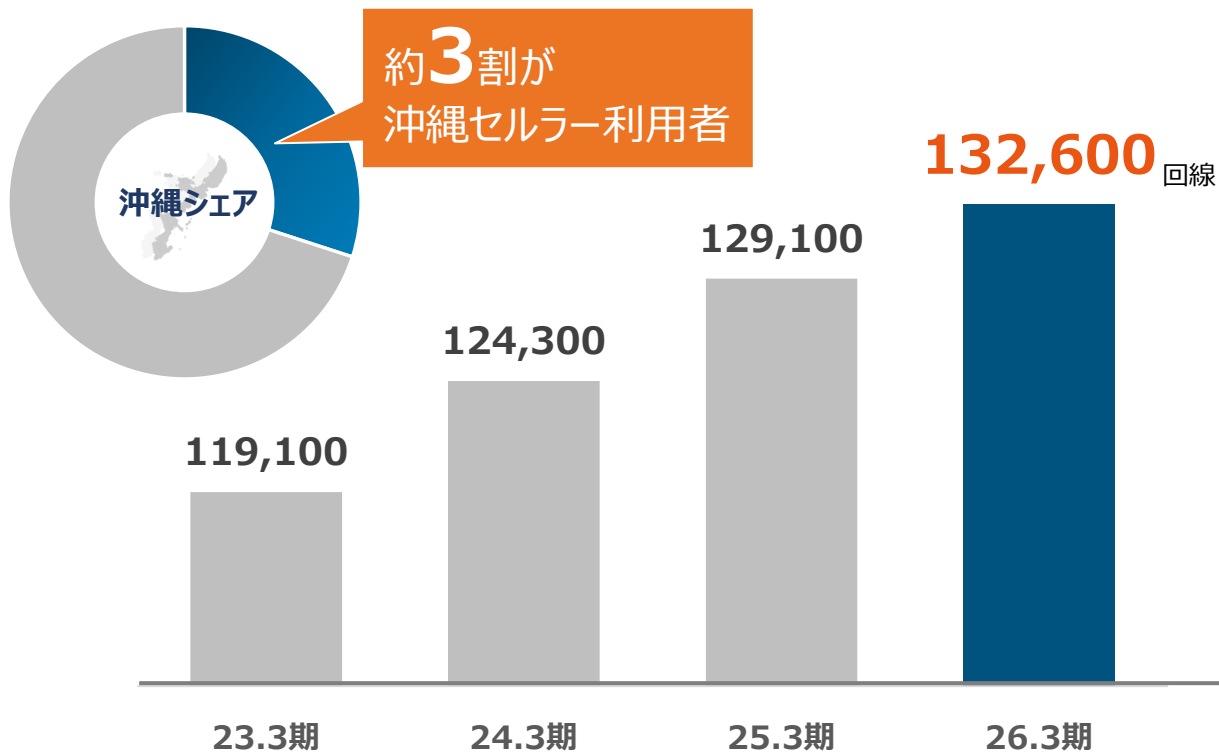


*1 全国の携帯電話会社別
累積回線数と累積シェア
(MVNO含む)

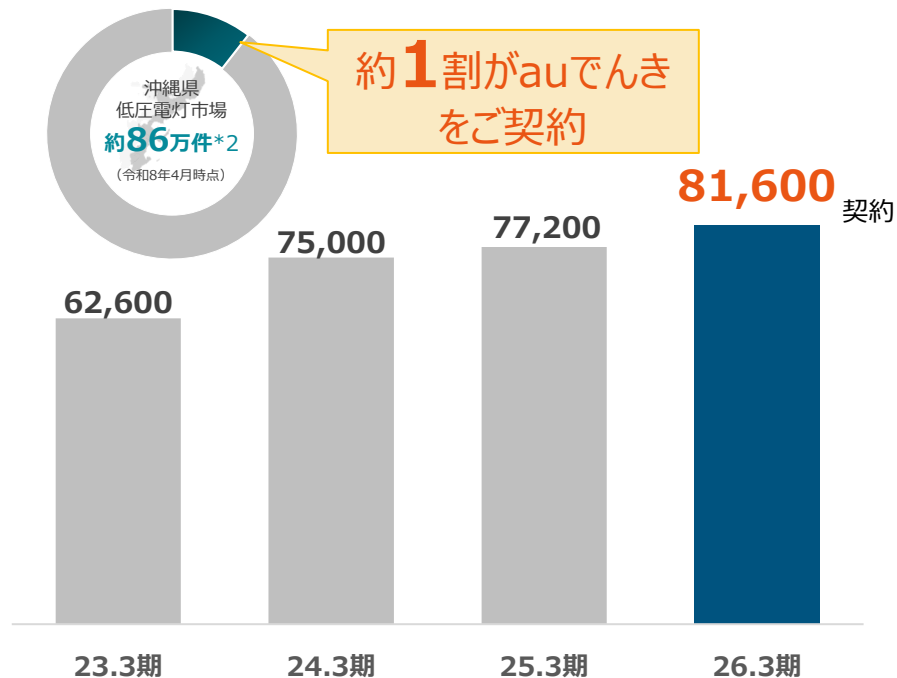
出所：電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表
(令和7年度第2四半期 (9月末))



総契約回線数は右肩上がりに増加



2025年10月 電力小売事業*1参入 総契約数は着実に伸長



*1発電された電力を仕入れ、販売・契約提供する事業

*2電力・ガス取引監視等委員会 電力取引の状況（電力取引報結果）より

沖縄の高い成長ポテンシャル

成長機会

GW2050 PROJECTS

■ 成長目標



■ 推進体制

GW2050 PROJECTS 推進協議会

- (経 済 団 体) 沖縄県経済団体会議
- (民 間 企 業) 沖縄未来創造協議会
- (関係自治体) 那覇市、浦添市、宜野湾市
- (関 係 団 体) 沖縄懇話会
那覇空港拡張整備促進連盟

企業会

- 沖縄セルラー電話(株)
- 沖縄電力(株)
- (株)琉球銀行
- (株)琉球海邦銀行
- (株)琉球銀行
- (株)国場組
- (株)琉球銀行
- (株)りゅうせき

※出典：「GW2050 PROJECTS 推進協議会」資料より

DX推進が不可欠な市場性

労働生産性 最下位

全国平均 : 598.7万円
沖縄県 : 360.3万円

2021年度

出典：日本生産性本部 都道府県別みた労働生産性水準（名目）

市町村へのクラウド導入率

44位/47都道府県

全国平均 : 71.9%
沖縄県 : 43.9%

2020年4月時点

出典：沖縄県DX推進計画[本編] 1.4版

インターネットによる販売額

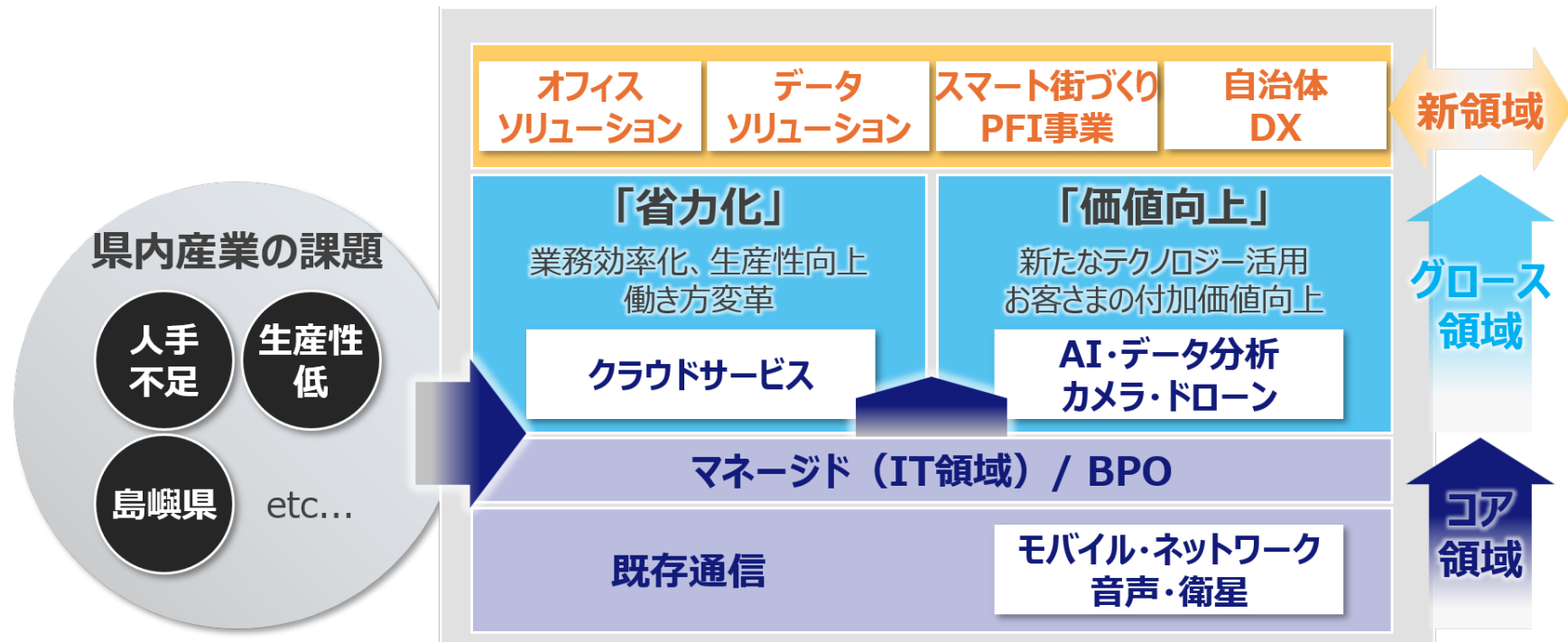
全国の1/10以下

全国平均 : 530億円
沖縄県 : 42億円

2014年

出典：沖縄県DX推進計画[本編] 1.4版

通信を基盤にDXによる地域課題の解決を推進



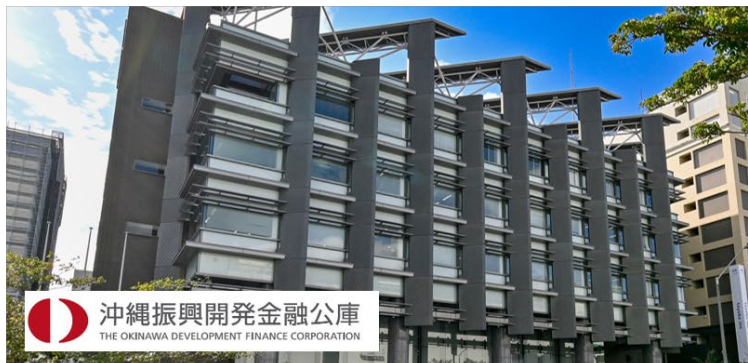
通信基盤の構築から運用までを担う大型案件を受託



案件概要

次期ネットワーク基盤更改プロジェクト

沖縄の政策金融を支える
ミッションクリティカルな基盤を構築・運用



付加価値



「地域密着力」

沖縄に根差した通信基盤と
迅速な現地対応を実現



「総合提案力」

県内・県外・クラウドをつなぐ
最適なネットワークを構築・提供



「継続支援力」

通信基盤の構築から運用まで
一気通貫でサポート



au経済圏を活用した新たな自治体DXモデルを構築



実施概要

宜野湾市 じのーんくらし応援給付事業

給付金事業をデジタル化
auPAY活用で地域消費を促進



付加価値

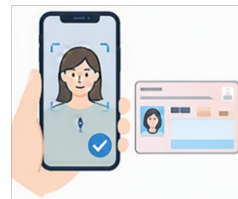
「自治体業務の効率化」

給付業務の負担軽減に貢献



「即時給付の実現」

本人確認から給付まで一気通貫



「auPAY連携」

20%還元で地域消費を活性化





多様な地域課題解決に貢献

地域課題



やんばるの希少生物への脅威

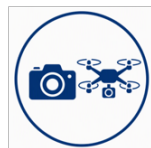


ロードキル*低減



監視負荷・人手不足

当社の提供価値



①「撮る」

カメラやドローンで
現場の状況を取得



②「つなぐ」

モバイル通信で
データを送信



③「分析する」

AIが画像を解析
異常や傾向を分析



④「活かす」

分析結果を活用し
迅速な意思決定を支援

横展開ポテンシャル

「環境保全」

希少生物の保護と監視高度化
自然環境の持続的な保全

「防災」

災害リスクの早期把握・可視化
迅速な初動対応と安全確保を支援

「自治体DX」

人流・施設利用状況を可視化
データ活用による行政運営の効率化

*ロードキル：道路上で野生動物が車両に接触し死亡する事故



1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

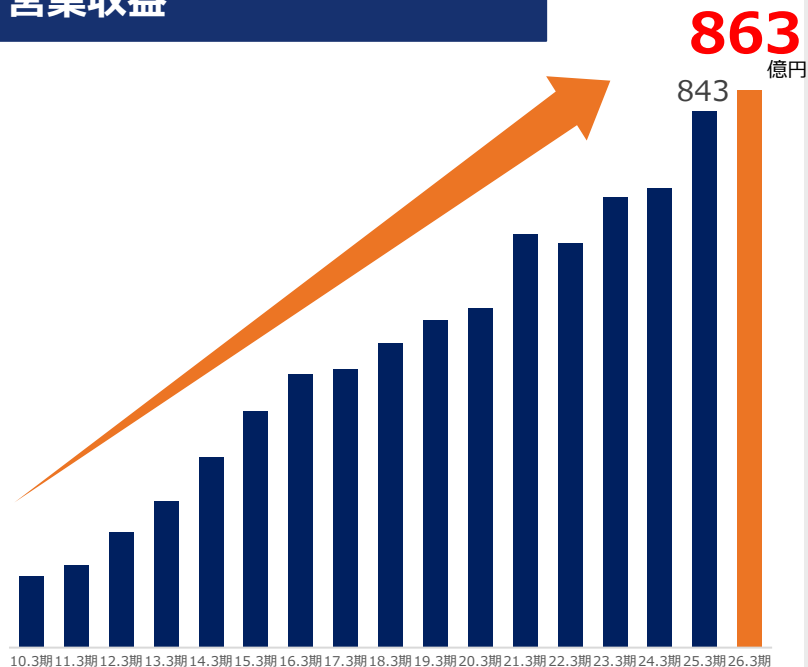
中期経営計画

5

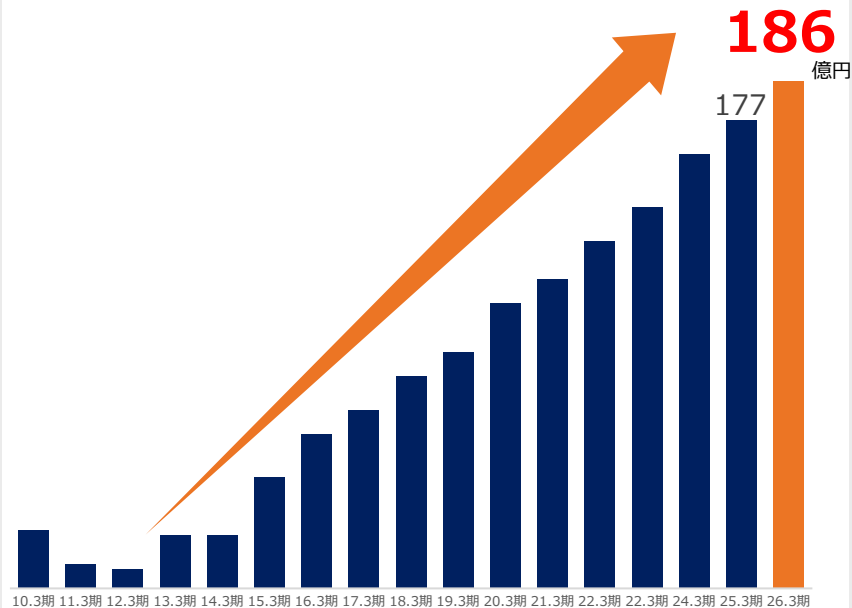
株主還元・投資魅力

14期連続の増益を達成

営業収益



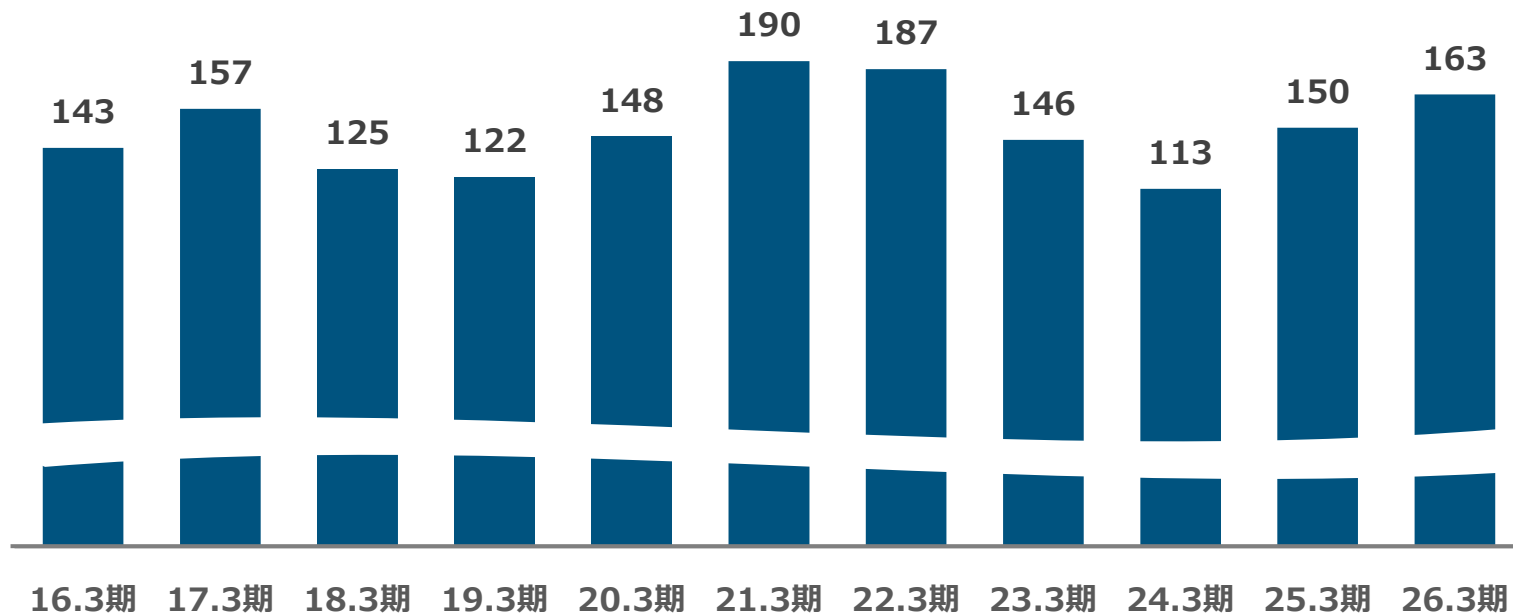
営業利益



安定したキャッシュフロー創出力

営業キャッシュフローの推移

単位：億円



強固な財務基盤と高い収益性、安定したキャッシュフロー

総資産額

1,204億円

営業収益

863億円

純資産額

1,019億円

当期純利益

132億円

自己資本比率

82.2%

ROE

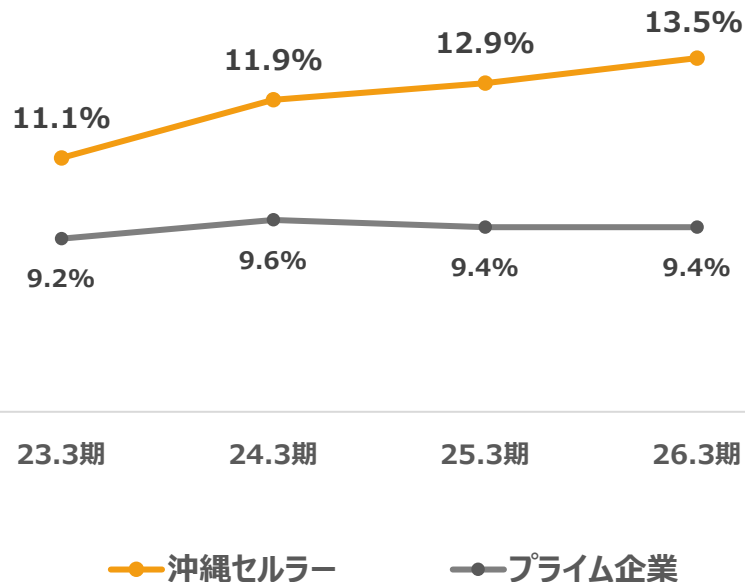
13.5%

営業キャッシュフロー

163億円

2026年3月末時点

ROE





1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

中期経営計画

5

株主還元・投資魅力

増収・増益・連続増配

売上・利益・配当

3増

サンゾウ

配当性向

40%超

2030年に向けて



新たな価値でこの島の未来を豊かにする 地元[※]に全力! 沖縄セルラー

2030年に目指す世界観



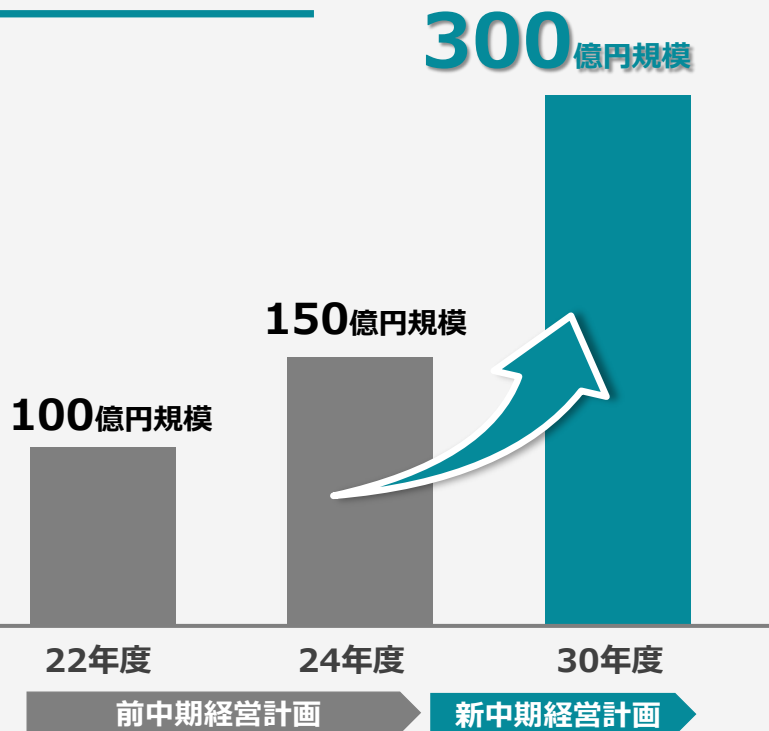


成長領域を飛躍的に伸長させ 2030年までに営業収益1,000億円を目指す



auでんきとビジネス事業の拡大で成長領域売上300億円規模へ

■ 収益目標



auでんき



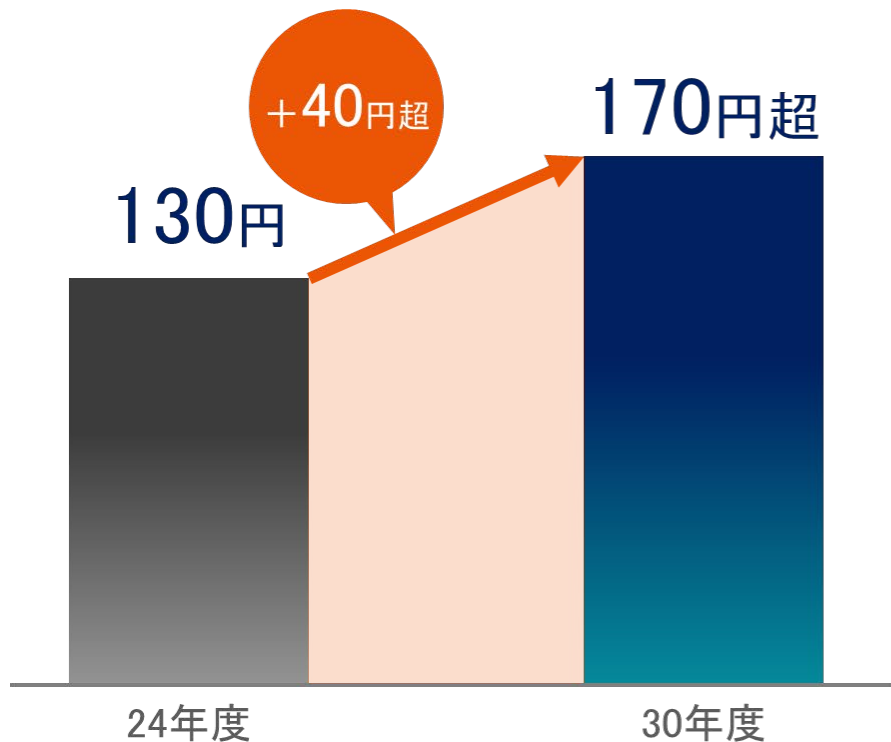
24年度比1.6倍
140億円規模

ビジネス事業



24年度比2.5倍
160億円規模

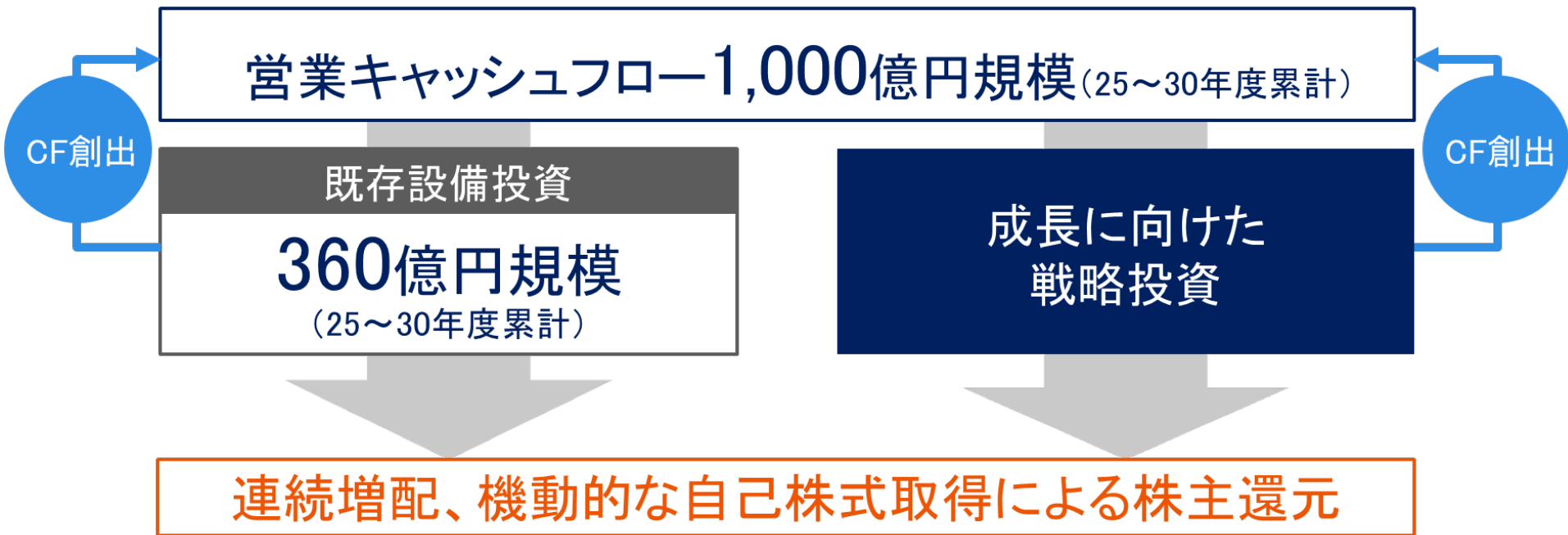
24年度比でEPS成長 + 30%超を目指す



30%超

(注) 当社は、2022年10月1日付および2025年10月1日付で株式分割（いずれも普通株式1株につき2株）を実施しております。
本スライドのEPSについては、これらの株式分割を考慮した数値を表示しています。

成長に向けた戦略投資を成長領域、新規事業で果敢に実行
インパクトのある還元で資本効率を高め市場との信頼感を醸成



経営方針

3増＋配当性向40%超

OCT VISION 2030

新たな価値でこの島の未来を豊かにする
地元へ全力！ 沖縄セルラー

2030年度財務目標

営業収益1,000億円(内,成長領域300億円規模)
EPS成長24年度比＋30%超

2030年に向けた 財務方針

成長に向けた戦略投資、機動的な株主還元



1

沖縄セルラーとは

2

事業概要

3

財務状況

4

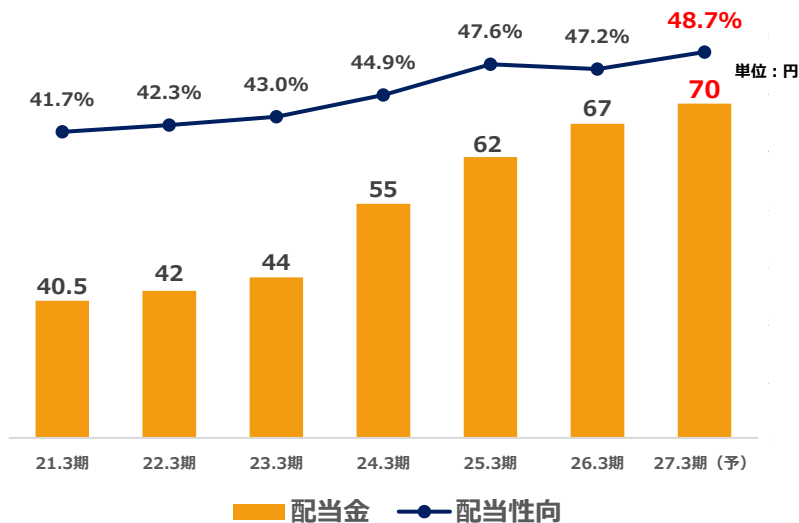
中期経営計画

5

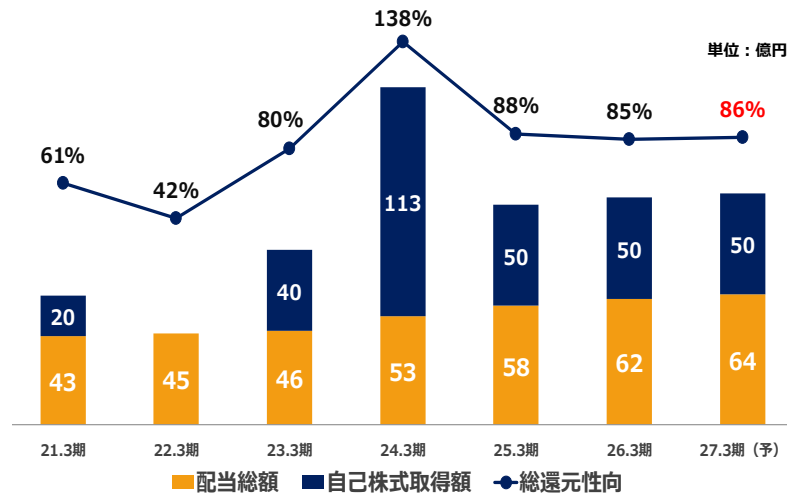
株主還元・投資魅力

配当金は**25**期連続増配、配当性向は**40%超**で推移
機動的に自社株買いを実施し、資本効率化と株主還元を強化

1株あたり配当金 配当性向



配当総額 自己株式取得額 総還元性向



(注) 当社は、2022年10月1日付および2025年10月1日付で株式分割（いずれも普通株式1株につき2株）を実施しております。

本スライドの配当金額については、これらの株式分割を考慮した数値を表示しています。

24.3期の自己株式取得額には、KDDI保有株式のTOBによる取得額84億円を含みます。

株価上昇局面でも株式分割により購入しやすい株価水準を維持

株価の推移（調整後終値ベース）

東証が推奨する投資単位**50万円**未満を意識し、2022年・2025年に株式分割を実施

2022年10月1日付
普通株式1株につき2株に分割
分割前株価：5,120円

2025年10月1日付
普通株式1株につき2株に分割
分割前株価：5,330円

約4倍
(20.3期比)

899 円

3,435 円

20.3期

21.3期

22.3期

23.3期

24.3期

25.3期

26.3期

(注) ※当社は、2022年10月1日付および2025年10月1日付で株式分割（いずれも普通株式1株につき2株）を実施しております。

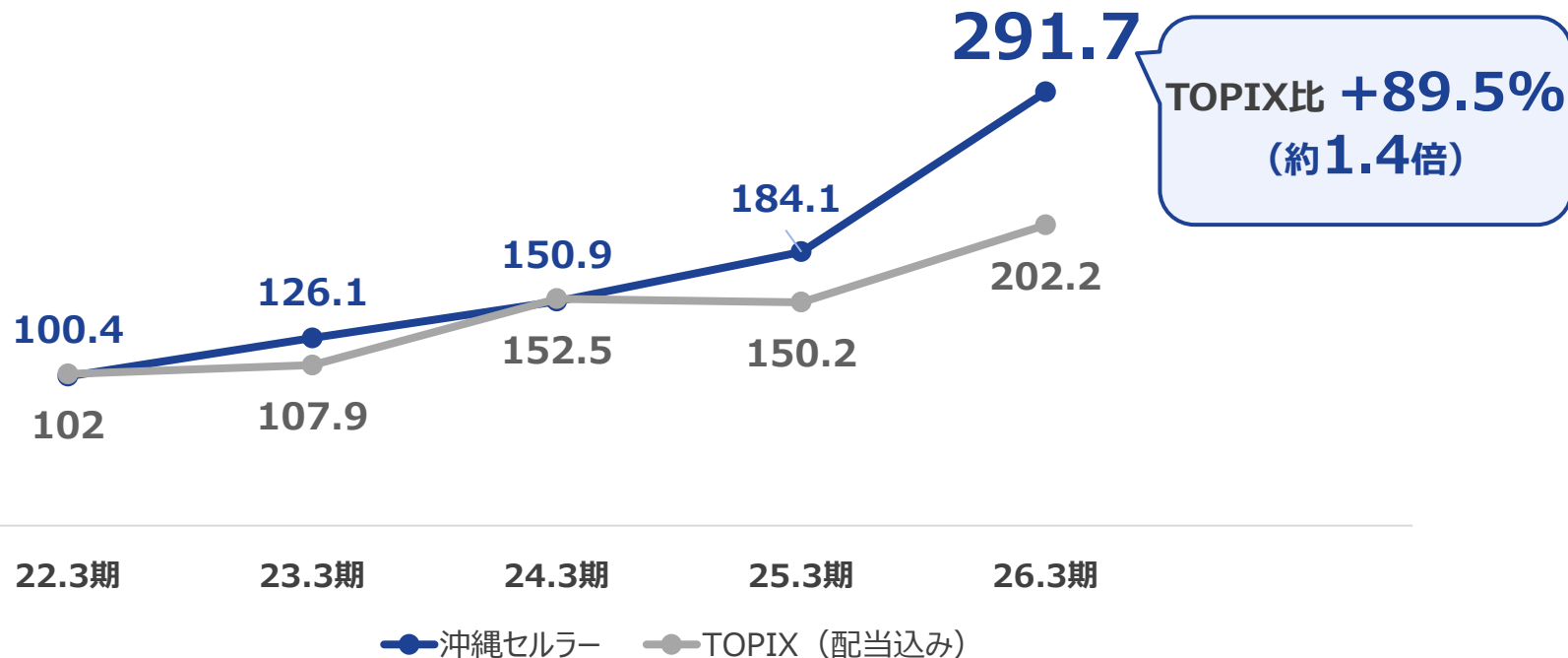
本スライドの株価については、これらの株式分割を考慮した数値を表示しています。

※株価は各期の3月末時点の終値。

直近5年間の株主総利回りはTOPIXを上回る水準

直近5年間の株主総利回りの推移（TOPIX対比）

単位：%



(注) 2021年3月末（基準時点）を100として、株主総利回りの推移を示しています。

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに 当社の事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として実施

■26年度 株主優待の内容

当社またはKDDI関連サービスの
特典の中から1つ選んでいただく方式

- 保有期間1年以上かつ保有株式数200株以上の株主さまが贈呈の対象となります。
- 2,000円相当(1年以上5年未満保有)
または、3,000円相当(5年以上保有)の
優待を贈呈いたします。

特典	
① 沖縄特産品	
② ポイント	
③ ローソン 成城石井	

次ページにて特典の詳細紹介⇒

(注) 対象となる株主さまは、2026年3月31日最終の株主名簿に記載された株主さまです。

なお、2025年10月1日を効力発生日とする株式分割（1株→2株）に伴い、株主優待の対象株数を、100株以上から200株以上に変更しております。

(https://corp.okinawa-cellular.jp/ir/status/ir_stock_yutai/)

3つの特典からお好きなものを1つお選びいただけます

① 沖縄商品詰合せセット



当社ECサイト「沖縄CLIPマルシェ」より厳選した
沖縄の魅力を味わえるセットです。

【商品の一例】



② Pontaポイント



全国の提携店やネットの買い物で使える！

株式 保有期間	ポイント	au PAY マーケット au PAY ふるさと納税限定	
1年以上 5年未満	2,000 Pontaポイント	 ポイントが 最大 1.5倍 ！	最大
5年以上	3,000 Pontaポイント		4,500 Pontaポイント

③ ローソン／成城石井商品詰合せセット

【商品の一例】



総括

高い県内シェアを支える沖縄に根差した事業展開

① 地域密着の事業基盤

離島を含む県内に広がる店舗網と
市町村・企業との関係を活かした事業運営

県内No1の店舗数
66店舗



市町村・企業との
強固な関係



② 高品質な通信インフラ

KDDIグループのアセットを活用し
沖縄の地理特性に応じた通信環境を提供

沖縄県で
au は、つながる体感
No.1



UQ mobile、povoもau回線でつながる安心！

※5G Fast Lane 非対応。povoは5GSA非対応。
データ容量超過時速度制限が異なる。

OpenSignal アワード・日本による「一貫した品質」と
「信頼性エクスペリエンス」などの調査結果に基づく
(2025年4月) 国内主要 MNO4 社比較。詳しくは WEB へ

③ お客さまとの関係性強化

沖縄独自施策による満足度の向上や
お客さまへの感謝を体現するイベントを開催



創業の想い

「事業を通して沖縄経済の発展に貢献すること」
「地元全力！」

経営基盤：健全な財務と高い収益性、契約数も好調

- ✓ 自己資本比率： 82.2%
- ✓ ROE： 13.5%
- ✓ シェア： モバイル約5割 FTTH約3割 でんき約1割

株主還元：26期連続増配予定、機動的な自社株買いを実施

- ✓ 配当性向48.7%を予定(一株当たり期末配当を35円へ上方修正)
- ✓ 25年度の50億円に加え、26年度も50億円の自社株買いを実施

中期経営計画：2030年に向け着実に進捗

- ✓ 営業収益： 863億円 (25.3期比 +20億円)
- ✓ EPS： 142.05円 (25.3期比 +9.2%)

新たな価値で この島の未来を豊かにする

地元に全力!

沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。

●お問合わせ先

沖縄セルラー電話株式会社 経営管理部 IRグループ
T E L : 098-951-0639 E-mail : oct-ir@au-mobile.com

<https://corp.okinawa-cellular.jp/>

